

話題提供：山内 政夫
(柳原銀行記念資料館事務局長・
元部落解放同盟京都市協議会議長)

部落解放運動の
過去・現在・未来

無料

1月21日(水)
午後1:00~3:00
田中記念館
2階会議室

お問い合わせはセンターまで
06-6605-2035
info@rchr.osaka-cu.ac.jp

崇仁地区は、京都市のなかで最大規模の地区で、京都駅へ至近距離という抜群の立地条件にもかかわらず住環境整備事業は遅滞していた。山内さんは柳原銀行の保存運動を契機に、過去の歴史的経緯がお互いにかみあってきた地元3団体によびかけ、「崇仁地区の文化遺産を守る会」を結成(1989年)、柳原銀行の移築・保存に成功し、「崇仁まちづくり推進委員会」(1996年)を中心に、新しい手法によるまちづくりに取り組んでこられた。また、山内さんは、2003年から2006年まで部落解放同盟京都市協議会議長をつとめ、同和対策事業補助金問題では、事業費の返還を行い、京都テレビで謝罪。部落解放運動のありかたについても、内部から厳しい批判をされている。

最近では、地元関係組織・市民団体とともに「東九条CANフォーラム」を立ち上げ、住民主体のまちづくりにとりくんでおられる。今回は、山内さんに、これらの経験をとおして、あたらしい部落解放運動のありかたについて語っていただく。